

長崎県建設工事成績評定要領

(目的)

第1条 この要領は、長崎県の所掌する事業に係る建設工事成績評定(以下「評定」という。)に必要な事項を定め、厳正かつ的確な評定の実施を図り、もって請負業者の適正な選定及び指導育成に資することを目的とする。

(評定の対象)

第2条 評定の対象は、原則として1件の請負金額が500万円以上の請負工事とする。ただし、別表1に示す工事については、評定を省略することができる。

(評定の内容)

第3条 評定は、工事の施工状況、目的物の品質等及び構造物条件、技術特性等工事内容の難しさを評価するものとする。

(評定者)

第4条 第3条の評定を行う者(以下「評定者」という。)は工事の請負契約についての検査を行う者(検査職員)及び監督を行う者(監督員、主任監督員及び担当課長または総括監督員)とする。

(評定の方法)

第5条 評定は、工事成績評定調書(様式1)、工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表(別紙-1から別紙-4)により、監督、検査、その他必要な事項について、工事ごと、評定者ごとに独立して的確かつ公正に行うものとする。なお、記入方法及び留意事項(別紙-5)及び「施工プロセス」のチェックリスト(別紙-6)を考慮するものとする。

また、「高度技術」、「創意工夫」、「社会性等」に関しては、請負者は当該工事における実施状況(様式2)を提出できるものとし、提出があった場合はこれも考慮するものとする。

(評定の通知)

第6条 評定結果の通知は、長崎県建設工事成績評定点通知実施要領の定めるところによる。

(評定の公表)

第7条 評定結果の公表は、長崎県建設工事成績評定書公表実施要領の定めるところによる。

附 則

この要領は、平成21年4月1日から施行し、施行日以降契約したものに適用する。

別表1 評定を省略することができる工事

災害等の初期活動で、緊急かつ迅速な対応が不可欠である緊急応急工事。
機器の納品、部品取替等の工事
草刈り、剪定のための工事。
廃業等により工事請負業者が不在の場合。
その他、発注者が認めた工事。 (土木部建設企画課長あて協議が必要)

工 事 番 号	請 負 者 名	
工 事 名		
項 目	評 価 内 容	備 考
<input type="checkbox"/> 高度技術 工事全体を通じて他の類似工事に比べて、特異な技術力	<input type="checkbox"/> 施工規模	
	<input type="checkbox"/> 構造物固有	<input type="checkbox"/> 複雑な形状の構造物 <input type="checkbox"/> 既設構造物の補強、特殊な撤去工事
	<input type="checkbox"/> 技術固有	<input type="checkbox"/> 特殊な工種及び工法 <input type="checkbox"/> 新工法（機器類を含む）及び新材料の適用
	<input type="checkbox"/> 自然・地盤条件	<input type="checkbox"/> 湧水・地下水の影響 <input type="checkbox"/> 軟弱地盤、支持基盤の状況 <input type="checkbox"/> 制約の厳しい工事用道路・作業スペース等 <input type="checkbox"/> 気象現象の影響 <input type="checkbox"/> 地滑り、急流河川、潮流等、動植物等
	<input type="checkbox"/> 周辺環境等、社会条件	<input checked="" type="checkbox"/> 埋設物等の地中内の作業障害物 <input type="checkbox"/> 鉄道・供用中の道路・建築物等の近接施工 <input type="checkbox"/> 騒音・振動・水質汚濁等環境対策 <input type="checkbox"/> 作業スペース制約・現道上の交通規制 <input type="checkbox"/> 廃棄物処理
	<input type="checkbox"/> 現場での対応	<input type="checkbox"/> 災害等での臨機の処置 <input type="checkbox"/> 施工状況（条件）の変化への対応
	<input type="checkbox"/> その他	
<input type="checkbox"/> 創意工夫 「高度技術」で評価するほどでない軽微な工夫	<input type="checkbox"/> 準備・後片付け	
	<input type="checkbox"/> 施工関係	<input type="checkbox"/> 施工に伴う機械、器具、工具、装置類 <input type="checkbox"/> 二次製品、代替製品の利用 <input type="checkbox"/> 施工方法の工夫 <input type="checkbox"/> 施工環境の改善 <input type="checkbox"/> 仮設計画の工夫 <input type="checkbox"/> 施工管理、品質管理の工夫
	<input type="checkbox"/> 品質関係	
	<input type="checkbox"/> 安全衛生関係	<input type="checkbox"/> 安全施設・仮設備の配慮 <input type="checkbox"/> 安全教育・講習会・パトロールの工夫 <input type="checkbox"/> 作業環境の改善 <input type="checkbox"/> 交通事故防止工夫
	<input type="checkbox"/> 施工管理関係	
	<input type="checkbox"/> その他	
<input type="checkbox"/> 社会性等 地域社会や住民に対する貢献	<input type="checkbox"/> 地域への貢献等	<input type="checkbox"/> 地域の自然環境保全、動植物の保護 <input type="checkbox"/> 現場環境の地域への調和 <input type="checkbox"/> 地域住民とのコミュニケーション <input type="checkbox"/> ボランティアの実施 <input type="checkbox"/> その他

1. 該当する項目の にレマーク記入。

2. 具体的内容の説明として、写真・ポンチ絵等を説明資料に整理。

高度技術・創意工夫・社会性等に関する実施状況（説明資料）

工事番号		請負者名		/
工事名				
項目		提案内容		
提案内容				
(説明)				
(添付図)				

説明資料は簡潔に作成するものとし、必要に応じて別葉とする。